

戸松冶金



戸松社長

【名古屋】非鉄総合企業 戸松冶金（本社 名古屋瑞穂区、戸

刈谷工場 建て替え開始

非鉄スクラップ 在庫能力を拡充

松利徳社長）は、5月の大型連休明けから主力生産拠点である刈谷工場の第1期リニューアル工事を実施している。老朽化した建物の建て替えを図るとともに、非鉄スクラップのストック能力の拡充を図っていく考え。

刈谷工場では鉛バッテリーのリサイクルや非鉄スクラップ流通などを行っている。近年、工場建屋の老朽化が進んできたことから、全体のレイアウト変更を含めた建屋の更新を計画してきた。今回は第1期工事として分析室

と休憩室、トイレなどの厚生施設が入る建屋の建て替えを大型連休明けから開始した。また、既存の非鉄スクラップ専用のテント倉庫を撤去し、従来、製品倉庫として活用していた建屋を非鉄スクラップ専用倉庫として

活用することを決めた。移設先の建屋は既存のテント倉庫と比較して広さが倍増するため、ストック能力の増強が期待できる。製品保管スペースは工場内に移設し、スペースの有効活用を図る。今後は工場内レイア

ウトの変更を検討しつつ、第2期工事として事務所棟や工場建屋のリニューアル工事を進めていく計画。これにより従業員の士気向上を図るとともに生産工程の安全性と効率性を高め、長期安定生産の実現につなげていく考えだ。

同社は、名古屋市内に本社を構える非鉄金属総合企業。伸銅品・銅スクラップの販売から、各種金属の加工、アルミ精錬、廃鉛バッテリーリサイクルなど非鉄金属分野全般で幅広く事業を展開している。